

## 【香川県】香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科



### 香川大学泌尿器科学教室について

1984年4月に香川医科大学泌尿器科学として新設され、2003年10月より香川大学と統合し香川大学医学部泌尿器科学教室となりました。2018年より杉元幹史教授が第3代教授として就任し現在に至ります。

我々の教室は次の5つの理念に基づき診療、教育、研究を行っています。

1. 患者さん中心の医療を提供し続けます。  
患者さん中心のQOLを重視した、逃げない・寄り添う医療を目指して日々精進を重ねていきます。
2. 根拠に基づいた確かな医療を公平に患者さんに提供します。  
高いレベルのエビデンスに基づいた、過剰または過小治療に偏らない治療を公平に提供します。
3. 常に最先端であり続けます。  
新しい治療法の開発やさまざまな臨床的疑問を解決し医学の進歩に貢献すべく積極的な臨床治験への参加や研究も怠りません。
4. 真のプロフェッショナルを育成します。  
誠実で謙虚な、どんな状況においても必ず正解にたどり着ける高い課題解決能力を持ったタフな真のプロを輩出すべく卒前・卒後教育に努力は惜しみません。
5. 医局員の幸せを一番に考えます。  
香川大学医学部泌尿器科は医局員や医局員の家族の幸せを一番に考えます。自分自身や家族が幸せでない医師は患者を癒やせません。

### 当科の特徴

前立腺癌では早期の前立腺癌に対する監視療法 (Active surveillance) の国際的な臨床研究であるPIRAS研究の日本の事務局となっています。また、手術はロボット支援手術、放射線治療ではIMRT (強度変調外照射療法)、小線源治療 (県内唯一) を行っており、我が国の保険適応となっているすべての治療を行うことが可能となっています。

また、当科では腹腔鏡技術認定医が8名在籍しているため、後期研修中から腹腔鏡手術の執刀の機会が与えられ、研修終了後に認定医取得を目指すことが可能です。

ロボット支援手術に関しては、従来の前立腺癌、膀胱癌、腎癌に加え、腎盂尿管癌に対しても適応が広がったため、本年よりダヴィンチXiとXの2台体制となりました。それぞれのロボットには2台のコンソールをもつデュアルコンソールシステム (中四国初) を導入し、手術時にはコンソールに座ったままもう一台のコンソールで上級医からの指導が受けることが可能となっています。

当科では腎移植医療を推進しており、中四国で2つしかない隣腎同時移植ができる施設の1つとなっています。血液不適合移植などハイリスク移植にも積極的に取り組んでおり、現在まで生体腎移植は160例以上、献腎移植15例、隣腎同時移植を8例に実施しています。また、夜尿症から停留精巣、尿道下裂など先

天奇形を含む小児泌尿器疾患や女性骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨陰固定術など女性泌尿器科疾患に対する専門的治療も行っています。

研究に関しては、香川大学で発見され世界で唯一当大学のみで合成することができる希少糖を使用した膀胱癌をはじめとする泌尿器癌への応用を目指した研究を行っており、大学院での研究を希望する場合にも対応が可能です。

現在、当教室では女性医師が4名在籍しておりますが、うち2名は子育てをしながら関連病院にて指導医として手術、外来業務を行っており、妊娠や出産などのライフタイムイベントの際には医局から全面的なサポートが受けられる体制が整っております。

### 泌尿器科専門研修プログラムについて

香川大学泌尿器科専門研修プログラムは、当院を基幹病院として、県内外に15の診療拠点病院と6つの地域中核病院・地域連携病院合わせて21の研修連携施設で構成されています。

後期研修では、1年目は原則、基幹施設である香川大学での研修を行い、疾患に対する考え方や全身管理、手術管理について研修します。2年目、3年目は診療拠点病院、地域中核病院での研修を行い、排尿障害、尿路結石などの良性疾患に対する外来研修や経尿道的手術など小手術の研修を行い、4年目には大学病院や診療拠点病院で研修を行い、専門医取得を目指します。また、当プログラムの特徴としては、県内の関連施設以外にも希望があれば県外のハイボリュームセンター (倉敷中央病院や神戸市立医療センター中央市民病院など) にて研修を行うことが可能なことです。

詳しくは、当科のHP (<http://www.kms.ac.jp/~uro/>) の後期研修プログラムをご覧ください。

### 診療拠点病院

KKR高松病院、坂出市立病院、香川県立中央病院、高松赤十字病院、三豊総合病院、倉敷中央病院、神戸市立医療センター中央市民病院、京都医療センター、姫路医療センター、関西医科大学附属病院、兵庫医科大学病院など

### 研修プログラム問い合わせ先

泌尿器科医局 TEL: 087-891-2202、FAX: 087-891-2203  
医局長 岡添 誉 Mail: okazoe.homare@kagawa-u.ac.jp

